

# こうじ 工事の げんば 現場より

## 旧矢籠原家住宅 保存修理事業

1月5週目

今はこんな様子だよ。



今回工事の主な目的は茅葺屋根の葺替と破損箇所の修理、及び耐震補強工事です。このため内部の建具や畳は一時撤去し、一部の壁や床の解体を行います。室内に展示してある民具が作業の支障となるため、工事に影響の無い箇所へ移動しました。

またこの工事に合わせて、室内にある仏壇の修理も実施します。仏壇は外部に運び出し専門業者の手により修理が行われますが、大変大きなもののため、運び出しが大変な苦労がありました。



たてもの みんな きず  
建物も民具も傷つけないよう、細心の注意を払い運びます。運搬は美術品運送の経験が豊富な専門業者が行いました。



みんな ししょう  
民具は工事作業に支障の無い場所に移動しまとめました。  
1年以上の工事期間中、この場で保管し守り続けていきます。



ぶつだん ぶつぐ  
仏壇の運び出しの前に、中の仏具を取り出しました。一つずつ丁寧に梱包し箱詰めし、搬出しています。

どれも大事な宝物！

大切にして守り続けるため、

丁寧に仕事を進めます。



ぶつだん はば  
仏壇は幅約 1.7m、高さ約 1.9m、奥行き約 1.1m の大きなもので当然重量も大きく、かつ古く繊細なものであったため、運び出しが慎重に行いました。